



見せろ団結、勝ち取れ栄冠(3)



生徒のみなさんへ

- 体育大会の振り返り ● 体育大会を振り返った3年生の感想を一部紹介します。



3年1組 ○○ ○○ さん

私は体育大会を通して、みんなで協力し、みんなで楽しむことが大切だということを学びました。赤ブロックは一致団結賞をとれたけど、青や黄色ブロックも団結していたと私は思いました。体育大会本番前の学校通信に書いていたように、私たち3年生が1・2年生を引っ張っていったかなと思いました。また、勝ち負けも大切だけど、それ以上に一致団結が大切だと思ながら本番に臨めたので良かったなと思いました。みんなで楽しむことが大切だと学んだので、これから残り少ない学校生活もみんなで楽しんでいきたいです。

3年1組 ○○ ○○ さん

今回、私が体育大会を通して学んだことは、行動するためには、誰かの手助けが必要だということだ。私は今まで、1・2年生と関わったことがなかったので、競技上のルールや入退場について、みんなの前で説明するのはとても緊張した。だが、○○さんや西村○○君など他の個人競技リーダーの人が助けてくれたので、無事に終えることができた。周囲の人に自分が支えてもらっていること、自分の働きが周囲の人のためになっていることに気付くことができた。委員会の仕事が多く、ほとんどテントには戻れなかったが、リレーの応援や大縄の応援などを積極的に行い、今まで以上にクラス全員が一致団結することができ、今大会の目標を達成でき、非常に満足できた。

3年2組 ○○ ○○ さん

3年生にとって、最後の体育大会、中学校生活でとても思い出に残るものになったと思います。体育大会に向けての練習が始まり、クラスが一つとなって壁を乗り越えていくワクワクと、メンバー決めなどで空気が悪くなってしまわないかという不安がありました。練習の中では、やはり、悔しい結果で終わって暗い雰囲気が感じられることもありました。しかし、一人一人がクラスのために案を出し、全力で本番に臨むことができました。当日、賞を取ることはできませんでしたが、ブロック全体で笑顔で終わることができ、この中学校の経験が私たちの今後に活かされていけば良いなと思いました。そして、コロナの影響もありながら、私たちを最大限に支え、体育大会を開催してくださった方に感謝をしっかりとしたいと思います。



3年2組 ○○ ○○ さん

中学校最後の体育大会、負けてしまいましたが、一番楽しめたと思います。また、黄色ブロックで3-2で良かったと思える体育大会でした。体育大会練習初日の結団式。黄色ブロックのブロック長たちは少しでも熱くなれるよう、自己紹介から張り切っていました。声出しをして、みんなで大きな声を出して盛り上がり、ブロック長が考察してくれた「勝利の方程式」を円陣を組んで一斉に声に出したりするなど、学年を超えて団結力が深まっていった瞬間がありました。ブロック内での団結力が深まったことで、大綱引きの個人種目リーダーとしてみんなをまとめることができたし、本番にお互いを応援し合うことができました。体育大会を通して、勝利を目指す「**団結**」や「**努力**」の過程も大切にすることが必要であるということを学びました。全力勝負できて良かったと思いました。これから何事も「全力」で取り組んでいこうと思います。



3年3組 ○○ ○○ さん

今回、体育大会の練習や本番を通して、皆と協力することで、事がスムーズに動いたし、声の掛け合いで士気が上がっていたりした。やはり、協力することの大切さや、声掛けをするということの意味もかねて知ることができた。皆と学年だけでなく、他の学年との顔合わせも出来たし、部活動リレーでも、話せていない後輩と話すことができて、学年の壁を越えることができたなと思える体育大会となった。これから、行事が残り少なくなるけど、それらの行事を楽しむこと、真剣に取り組むことを忘れず、今後に生かそうと思います。



3年3組 ○○ ○○ さん

最後の体育大会は1・2年の大会とは全く別物だと感じました。なぜなら、初の種目であったり、初のブロック制になったり、さらに、3年生として行う、初めて最後の大会だったからです。3年生の中で、数々のプレッシャーがあったり、クラスで上手いかわないこともあったりしたが、それでも各学級、学年で乗り越えていくことができました。結果は優勝できて、とても最高なカタチで終えることができましたが、やはり、結果までの過程が何よりも重要だったのではないかなと感じました。この大会で得た団結力を生かして、これからの行事もみんなで乗り越えていきたいです。



3年生たちリーダーは、当たり前のようにみんなの前に立っていたわけではありません。多くの失敗や悩みをもち、それを跳ねのけようとする勇気、乗り越えるための努力、相手の気持ちに寄り添う姿勢、思いやりをもち互いに励まし支える仲間、そこから生まれる絆、そのようなものがあって初めて真のリーダーが生まれるということが、多くの3年生の皆さんの感想文から感じ取ることが出来ました。また、同時に、自らもリーダー学年の一員として懸命に努力を重ね、自身や集団の成長を実感し、次に生かそうとするたくましい姿勢がたくさん見受けられたことを大変頼もしく、そして心強く思います。